

令和7年度事業報告

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

1. 概 況

本会は、法人会の理念である「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する」ことを目的に、税関連の公益目的事業をはじめとする諸事業や地域に寄り添った社会貢献活動を行っております。

令和7年度におきましても、「税の啓発活動」、「税制提言活動」、「地域企業発展への支援活動」、「地域社会貢献活動」等の公益事業を中心に、「会員の福利厚生促進支援」、「会員間の親睦・交流」に資する事業活動を行い、期初計画した事業を滞りなく開催することができ、皆様のご支援とご協力に感謝申し上げます。

税の啓発活動として、「新設法人説明会」、「決算期別説明会」、「DX 説明会」、「法人会指定税務講習会」、「青年部会税務研修会」、「女性部会税務研修会」、青年部会による小学6年生のクラスに出向いての「租税教育活動」、女性部会による市内全校の小学6年生を対象とした「第10回税に関する絵はがきコンクール」等を実施し、絵はがきコンクールでは、過去最高となる2,959点の応募作品がありました。

税制提言活動では、毎年実施している税制改正提言にて、中小企業の租税負担の軽減、適正公平な課税・税制等を「令和8年度税制改正に関する提言」に反映させ、各市長、地元選出国會議員への要望陳情活動を、例年通り実施しました。今後も、中小企業支援策に焦点をあて税制提言活動を実施して参ります。

地域企業発展への支援活動として、「初級簿記講座」、「ビジネス基礎力研修会」、「法人会特別講演会」、「青年部会経営研修会」、「女性部会特別講演会」、「ビジネスカフェ」を多くの方に参加いただき開催しました。

地域社会貢献活動として、各支部が実施した「新座市民まつり」、「日本赤十字社の献血協力」、「黒目川花まつり」、「朝霞市民まつり」、「川と街をきれいにする運動」では多数の来場者のもと実施しました。また、女性部会が行う通年のエコキャップ・使用済み切手の回収運動は、医療支援・障害者支援、世界の子供へのワクチン支援を目的に実施しました。

会員の福利厚生促進支援では、万一の場合に備えて、「1社でも多くの会員企業を守りたい」という理念のもと、提携生損保3社と連携を取りつつ取り組んでまいりました。また、会員間の親睦・交流事業も、総会懇親会、各支部賀詞交歓会等、多くの方に参加いただき実施しました。

本会は、運営体制の充実を図り、公益目的事業を適正かつ円滑に実施するため、外部理事・外部監事を選任し、理事会及び監事会によるガバナンス機能の強化に努めております。理事会を適切な頻度で開催し、事業計画、予算及び重要な業務執行について審議を行っており、また、監事による業務及び会計の監査を実施し、法人運営の適正の確保に努めております。

当事業年度の各支部、各委員会、各部会の活動の詳細は次頁以降に記載の通りです。

2. 4支部(朝霞・志木・和光・新座)

4支部では、下記の通り、それぞれ会員ならびに非会員を対象とした交流による地域の発展・活性化を目的として社会貢献活動を積極的に展開しました。また、地域企業の異業種交流並びに情報交換等を目的とした賀詞交歓会・親睦研修の開催を諸会議で検討のうえ実施しました。

(1) 朝霞支部

朝霞支部は事業計画に基づき、地域社会貢献活動の一環として、「朝霞市民まつり」(令和7年8月2日～3日)、「黒目川花まつり」(令和8年3月28日～29日)に参加しました。「朝霞市民まつり」では、青葉台公園にて法人会ブースを設けて法人会のPRを行うとともに、鳴子チームへの給水活動を行いました。また、「黒目川花まつり」では、法人会ブースにおいて法人会のPR並びに税の普及活動を行い、またホットドッグ売上金と募金、合わせて136,044円を「さいたま緑のトラスト運動」として埼玉県へ寄付しました。

賀詞交歓会(令和8年2月12日)は、来賓もお招きして盛大に開催し、会員間の親睦を深めました。

(朝霞支部に関連した事業・会議等詳細は、8、17、18、19 ページ に記載)

(2) 志木支部

志木支部は事業計画に基づき、地域社会貢献活動の一環として、例年実施する「川と街をきれいにする運動」(令和7年5月10日、10月26日)に参加予定でしたが、両日とも雨天中止となりました。

また、志木市コミュニティ協議会にぎわい創出委員会メンバーとして、「さくらフェスティバル」(令和8年3月28日～29日)への参加を行うとともに、「いろは親水公園四季の花畑ゾーンの除草・植栽作業」を年間通して行いました。

支部親睦研修旅行(令和7年11月7日)は国立西洋美術館を見学後、屋形船での料理を堪能、また、賀詞交歓会(令和8年1月20日)は、来賓もお招きして盛大に開催し、会員間の懇親を深めました。

(志木支部に関連した事業・会議等詳細は、8、9、17、18、19ページ に記載)

(3) 和光支部

和光支部は事業計画に基づき、地域社会貢献活動の一環として、「日本赤十字社への献血協力」(令和7年9月11日)を、支部・青年部会・女性部会の会員の協力もいただき実施しました。当日は、参加総数74名と、多くの方の協力をいただき、併せて、税の啓発用冊子の無料配布を行い法人会のPRに努めました。

支部親睦研修旅行(令和7年11月29日～30日)は、サントリー白州醸造所、上諏訪温泉に行き、また、賀詞交歓会(令和8年2月6日)を盛大に開催し、会員間の親睦を深めました。

(和光支部に関連した事業・会議等詳細は、9、17、18、19ページ に記載)

5. 研修委員会

研修委員会は事業計画に基づき、地域企業の健全な発展に資する事業として税務・経営・経理をはじめ会員・非会員を問わず、ニーズに即した研修事業を実施しました。

- (1) 税務当局、税理士会の協力のもと、「新設法人説明会」「決算期別説明会」「DX 説明会」「年末調整説明会」を、隔月で計18回開催し、出席者は会員並びに非会員あわせて延べ283名にのびりました。
- (2) 初級簿記講座、ビジネス基礎力研修会を会催し、延べ108名の参加がありました。
- (3) 著名な講師をお招きし、時局に合ったテーマを選択して特別講演会を2回実施しました。講師は、国際政治学者の前嶋和弘氏、銀座クラブのママの日高利美氏で、延べ132名の出席者を集め開催しました。
- (4) 昨年度より開始した会員向けサービスのインターネットセミナーは、年間で延べ約8,000件のアクセスがありました。700本以上のセミナーがオンデマンド配信されており、対面での研修と併用することで、会員が希望する研修テーマのメニューが増えています。

(研修委員会に関連した事業・会議等詳細は、10、11、14、17、20ページ に記載)

6. 税制委員会

税制委員会は事業計画に基づき、税制改正提言の取りまとめ・提言活動等の諸事業を実施しました。当会は、会長が一般社団法人埼玉県法人会連合会の税制委員長の委嘱を受け、また公益財団法人全国法人会総連合の税制常任委員の委嘱も受けているため、税制改正提言案の策定にも関与しています。

- (1) 税制に関して意見具申することが税制委員会の重要活動であり、「令和8年度税制改正に関する提言」へのアンケート調査を全役員向け、全会員向けに発信し、Web 上での回答を依頼した結果、役員全員から計70件の回答をいただきました。調査結果は県連を通じて、全法連が取りまとめ提言書を作成し、当会では各市長・地元選出国會議員に直接持参し要望陳情活動を行いました。
- (2) 令和7年10月16日、第41回法人会全国大会(高知大会)での税制改正要望式典には会長はじめ5名が参加しました。
- (3) 令和7年11月4日、「法人会指定税務講習会」を開催しました。朝霞税務署長が講師となり、「税のよみやま話」というテーマで講演をしていただき、32名の出席者を集め、好評を博しました。
- (4) 令和7年11月14日、「税を考える週間」の中で、朝霞税務署と管内納税協力団体協議会との共催により、朝霞駅前にて法人会 PR 用チラシを含む税の啓発活動グッズを配布しました。

(税制委員会に関連した事業・会議等詳細は、11、15、16、17、19、20、21ページ に記載)

7. 広報委員会

広報委員会は事業計画に基づき、ホームページ並びに広報誌による税情報の発信を基本に一般の方にも広く親しんで貰えることを念頭に活動を行いました。

- (1) 広報誌「法人NAVI」の発行は、年3回行い、掲載記事は役立ち・楽しめる内容となるよう編集に工夫をこらしました。また、当会 QR コードを作成し、広報紙の表紙に掲載しました。読み取ると、当会ホームページを閲覧出来ます。QR コードは、その他一部の印刷物にも掲載しております。

令和7年度事業報告

(2) 当会のホームページについても税制アンケート用バナーを貼り、当会ホームページから回答できるようにしました。また、講演会・研修会・各支部で実施した社会貢献活動など、その都度、画像を更新し、会の活動がわかるよう掲載しています。

朝霞法人会ホームページのアドレス(<http://a-hojinkai.or.jp/>)

(3) 屋外の法人会「看板」の設置は、本会の PR 活動の一環として、朝霞、志木、和光、新座市内に設置させていただいております。

(広報委員会に関連した事業・会議等詳細は、11、16、20、21ページ に記載)

8. 厚生委員会

厚生委員会は事業計画に基づき、福利厚生制度加入拡大キャンペーン「Challenge100」を展開し、「1社でも多くの会員企業を守りたい」の想いに立ち返り、提携生損保と連携して、加入企業と新規契約数の拡大を図ってきました。令和7年度の実績は以下の通りですが、契約事務手数料は、公益目的事業助成金として会費収入と並ぶ重要な運営資金として活用されます。

○経営者大型総合保障制度(大同生命保険株式会社)

役員加入率(70%以上目標)			青年部会新契約企業(単位:社)			女性部会新契約企業(単位:社)		
対象数	目標	加入率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
62	42	67.7%	4	1	25.0%	3	5	166.7%

新契約保障金額(単位:万円)			新規企業数(単位:社)			紹介獲得件数(単位:社)		
目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
274,000	385,600	140.7%	15	16	106.7%	27	22	81.5%

○ビジネスガード(AIG損害保険株式会社)

新規企業(単位:社)			取扱企業(単位:社)			請求保険料(単位:千円)		
目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
24	26	108.3	390	408	104.6%	320,000	309,118	96.6%

○がん保険(アフラック生命保険株式会社)

役員企業加入率(単位:社)			新契約保険料(単位:千円)			転入保険料(単位:千円)		
目標	実績	達成率	目標	実績	達成率	目標	実績	達成率
41	35	84.5%	8,773	12,299	140.2%	1,828	2,203	120.6%

(1) 生活習慣病健康診断ならびに一般定期健康診断の利用は、会員向け特別料金の設定により多くの申し込みをいただきました。会員企業の福利厚生の一層の充実を図るため、未利用会員は新規の利用をお願いします。(令和7年度6回実施)

(2) 組織委員会との共同開催で「ビジネスカフェ」を計4回開催しました。企業が抱える課題の中で、令和7年度は「採用・長期雇用のポイント」を共通テーマとして、「人材育成」「健康経営」「AI」について一方的な研修形式ではなく、双方向での意見交換により、他社事例の共有等を行いました。

(厚生委員会に関連した事業・会議等詳細は、11、19、20ページ に記載)

9. 青年部会

青年部会は事業計画に基づき、青年経営者が中心となり下記のような活動を実施しました。

- (1) 第39回全国青年の集い山梨大会(令和7年11月20日～21日)は10名の部会員が参加しました。
- (2) 青年部会経営研修会は、令和7年12月2日、株式会社リフレクト代表取締役三好淳一氏を招聘、AIについて講演を行い、一般を含め多数の参加者があり、好評を博しました。また、青年部会税務研修会は、令和8年2月13日、税理士澤木伸哉氏による研修を実施しました。
- (3) 次代を担う児童・生徒に税の意義や役割を正しく理解してもらい、税に対する理解が国民各層に広がっていくことを目的として、小学校に出向いての租税教室を令和7年5月から7月にかけて計4回行いました。また朝霞税務署主催の租税教室講師説明会に参加しました。
- (4) 令和7年10月28日、親睦事業としてキラナガーデン豊洲にてバーベキューを行いました。34名の参加者があり、大いに盛り上がり親睦を深めました。

(青年部会に関連した事業・会議等詳細は、12、15、16、17、20、21ページ に記載)

10. 女性部会

女性部会は事業計画に基づき、女性経営者が中心となり下記のような活動を実施しました。

- (1) 女性部会税務研修会は、計画に基づき年2回、令和7年7月18日と令和8年2月10日に税理士川名洋平氏による研修を開催しました。
- (2) 第19回全国女性フォーラム北海道大会(令和7年9月18日)には7名参加しました。また、第20回全国女性フォーラム埼玉大会開催に向け、年間を通して実行委員会に参加し準備を行ってきました。
- (3) 女性部会特別講演会を令和7年10月15日に落語家春風亭柏枝氏を招聘し開催しました。一般参加を含む76名の参加者があり、落語での楽しい時間を過ごし好評を博しました。
- (4) 第10回税に関する絵はがきコンクールを実施。管内の小学校44校の6年生を対象として、「税の大切さ」、「税の果たす役割」について学び、その知識や感想を絵はがきにすることで、税に対する理解をより深めてもらうことを目的に行っています。6月に募集を開始、過去最高の2,959点の応募があり令和7年11月12日に優秀作品の表彰式を納税表彰式の式典の場で実施しました。
- (5) 令和8年3月11日、親睦事業としてヒンメリワークショップと懇親会を開催しました。18名の参加者があり、部会員間の親睦を深めました。
- (6) 女性部会南部ブロック(朝霞・浦和・大宮・上尾の4法人会)にて夏休み親子タックスツアーを令和7年8月19日に開催しました。小学生と親を対象に税務署担当官が講師となり租税教室を実施した後、グリープアイストの見学を行い、朝霞法人会からは一般参加を含む24名の参加がありました。
- (7) 通年で女性部会としてエコキャップ回収推進運動を行い、活動した結果、エコキャップの受領個数50,500個(累計個数752,432個)をエコキャップ推進協会へ贈呈しました。

(女性部会に関連した事業・会議等詳細は、13、15、16、18、20、21ページに記載)